

# 氷見市議会企画総務委員会会議録

令和元年12月13日(金)

氷見市庁舎議事堂委員会室

開 会 午前10時00分

閉 会 午前10時56分

- 1 案 件 令和元年12月定例会において企画総務委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名  
小清水委員長、稲積副委員長、越田委員、荻野委員、澤田委員、嶋田委員
- 3 委員外議員 積良副議長、穴倉議員、北議員、屋敷議員、萬谷議員、竹岸議員、松原議員、  
上坊寺議員、谷口議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、串田事務局次長
- 5 説明のため出席した者の職、氏名  
林市長、小野副市長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、森秘書広報課長、高野地方創生推進課  
長、戸田地域振興課長、泉澤総務課長、森川税務課長、東軒財務課長ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 4人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
  - ・小清水委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
  - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可決すべき  
ものと決した(主な質疑応答は別紙のとおり)。
  - ・委員会報告の作成は委員長に一任された。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和元年12月13日

氷見市議会企画総務委員長

小清水勝則

# 令和元年12月企画総務委員会付託案件表

令和元年12月13日(金)午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

## ◎ 秘書広報課

- ・ 議案第70号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中  
秘書広報課所管に係る事項…………… 説明書P. 10

## ◎ 地方創生推進課

- ・ 議案第70号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中  
地方創生推進課所管に係る事項…………… 説明書P. 10
- ・ 議案第80号 氷見市ぶり奨学助成制度に関する条例の一部改正に  
ついて…………… 議案書P. 56

## ◎ 地域振興課

- ・ 議案第70号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中  
地域振興課所管に係る事項…………… 説明書P. 20

## ◎ 総務課

- ・ 議案第70号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中  
総務課所管に係る事項…………… 説明書P. 30
- ・ 議案第77号 氷見市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する  
条例の制定について…………… 議案書P. 40
- ・ 議案第78号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の  
施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定につ  
いて…………… 議案書P. 45
- ・ 議案第81号 氷見市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正  
について…………… 議案書P. 57
- ・ 議案第82号 氷見市各種委員会委員等の報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部改正について…………… 議案書P. 67
- ・ 議案第83号 氷見市固定資産評価審査委員会条例の一部改正につ  
いて…………… 議案書P. 69

## ◎ 税務課

- ・ 議案第70号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中  
税務課所管に係る事項…………… 説明書P. 12

【裏面へ続く】

◎ 財 務 課

- ・ 議案第 70 号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第 4 号）中  
財務課所管に係る事項…………… 議案書 P. 1
- ・ 議案第 84 号 氷見市特別会計条例の一部改正について …… 議案書 P. 70

（注）一般会計における繰出金（財務課を除く）、給与費（総務課を除く）、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

## 主な質疑応答

秘書広報課	友好交流協定事業費について
澤田委員	説明が抽象的である。どのような事業を行っていくのか。
森課長	小中学校の訪問団の派遣を相互に行ったり、寧海県のほうでも農産物や海産物が豊富であるということから、そういった分野も視野に入れて交流していきたい。
澤田委員	協定には期間を定めるのか。費用負担はどうか。市民にはどういうプラスになるのか。市民にはどういった形で報告するのか。
森課長	期間や費用負担については協定で定めない。 先般の友好協定意向書の締結については、広報でお知らせしている。 3月に訪問するにあたり、徐々に市内の皆様の気運を盛り上げるために、随時情報は発信していきたいと考えている。
小清水委員長	市民にプラスになることの答弁は。
森課長	交流が始まると、市民の方にも参加していただきたいと思っ ているので、そういった情報も発信していきたい。
澤田委員	台湾へ行くメンバーは。
森課長	氷見市のほか民間の方にも声をかけているところである。 氷見市を代表して市長、議会からも代表して出席していただければと考 えている。あと子ども達の交流も考えているので、教育委員会からも代表 して出席していただきたいと考えている。
澤田委員	国際交流協会にも相談してやっていただきたいが、民間はどういった方 を考えているか。
森課長	事前に訪問した時と同様に、経済界のいろんな方に、具体的には商工会 議所、農協、漁協、観光協会、国際交流協会などに声をかけていきたい。
越田委員	寧海県について。友好交流協定というのは、いわゆる姉妹都市とはどう いった違いがあるのか。
森課長	中国では姉妹都市という言葉は使っていない。中国では友好都市提携 もしくは友好交流都市提携のいずれかである。友好都市提携は中国人民政 府の承認が必要。今氷見市が結ぼうとしている友好交流都市とは、中国の

<p>稲積委員</p> <p>森課長</p> <p>稲積委員</p> <p>林市長</p>	<p>自治体が海外の自治体と自主的に協定を結び交流を行うものである。</p> <p>友好交流の事業内容が具体的ではないが、新年度予算に盛り込む計画はあるか。</p> <p>今、寧海県の外事公室とは事務レベルで、夏休み等に氷見から訪問団を派遣できないか折衝しているところである。</p> <p>せっきくの交流なので早め早めに進めてください。</p> <p>締結後、間が空きすぎると、ただ締結しただけかという見方もされるので、新年度予算か、遅くとも6月補正までには、事業をしっかりと構築していただきたい。市長の考えをお聞きしたい。</p> <p>新年度の重点事業のヒアリングもすでに始まっているが、その中でも先ほど課長が答弁したとおり、まず子供達の交流を夏休み等に行うべきであろうということなどの協議を内部で進めているところである。</p>
<p>地方創生推進課</p> <p>越田委員</p> <p>高野課長</p>	<p><b>ぶり奨学プログラム事業費について</b></p> <p>保護者も含めて事業の周知方法はどのようにしているか。</p> <p>現在は氷見高校での説明会と広報氷見での周知をしてきたところだが、高岡の高校へ行っている生徒には案内が届かないという声もあったことから、今回対象となる高校3年生全員に郵送で案内する予定である。</p>